

工事説明書

延長パイプ接続用

インテリアファン用取付金具

AEE595029, AEE595031
AEE595030, AEE595032 専用

型番 AEE590184
型番 AEE590185

製品を安全に設置しお使いいただくために、この工事説明書と、インテリアファン本体の工事説明書をよくお読みのうえ、工事手順に従って工事を進めてください。

お知らせ

この取付金具には延長パイプが含まれていません。別売品の延長パイプが必要です。

もくじ

ページ

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえと付属品……………4
- 取り付けるまえに……………6
 - 1.本体の取り付け場所を決める……………6
 - 2.壁スイッチを設置する……………7
 - 3.取付面の強度を確認する……………7
 - 4.ボルトで取付金具を取り付ける……………8
- 本体を組み立てる……………9
 - 1.本体に羽根を取り付ける……………9
 - 2.本体に羽根カバー、センサーカバーを取り付ける……………9
 - 3.ジョイントを取り付ける……………10
 - 4.キャップを取り付ける……………10
 - 5.延長パイプ(別売品)を取り付ける……………11
 - 6.キャノピーを取り付ける……………12
 - 7.ハンガーカバーを延長パイプに通す……………12
 - 8.ハンガーを取り付ける……………12
- 本体を取り付ける……………13
 - 1.本体をつるす……………13
 - 2.ハンガーカバーを取付金具に取り付ける……………14
- リモコンの受信を確認する……………14
- 外形寸法……………15

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■絶対に改造しない



分解禁止

感電・発火したり、落下して、けがなどの原因になります。

■交流100V以外では使わない



禁止

過熱して、火災や感電の原因になります。

■施工は説明書に従い、確実にこなう



不備な施工は、火災・感電・落下によるけがの原因になります。

・施工は電気工事士の資格者がおこなってください。

■施工は必ず電源を切ってからこなう



不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■配線ケーブルを破損するようなことはしない



禁止

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

⚠ 注意

■ ガスレンジなど炎の近く、引火性のガスのある場所に取り付けない



禁止

炎の立ち消え、引火、爆発やショートして、火災・感電の原因になります。

■ 取り付け・配線工事は販売店または電気工事店に依頼する（設置工事は電気工事士法・電気設備技術基準に従って確実にこなう）



誤った工事は、漏電して、感電・火災の原因になります。

■ 温室・浴室など高温（40℃以上）、多湿（スチームの発生する場所など）になる場所には取り付けない



水場使用禁止

漏電して、火災・感電の原因になります。

■ 油、ホコリの多い場所には取り付けない



禁止

引火やショートして、火災・感電の原因になります。

■ 振動や衝撃の大きい場所に取り付けない



禁止

落下してけがの原因になります。

■ 十分強度のあるところに確実に取り付ける



落下してけがの原因になります。

■ 付属のワイヤーは必ず取り付ける



落下してけがの原因になります。

■ 調光器と組み合わせて使用しない

調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。



禁止

火災の原因になることがあります。

・調光器の取りはずしが必要です。調光器の取りはずしには資格が必要です。工事店・電気店に依頼してください。

■ 薬品のある場所、酸、アルカリを使う場所には取り付けない



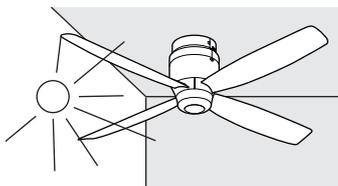
禁止

変形・変質により落下して、けがの原因になります。

お願い

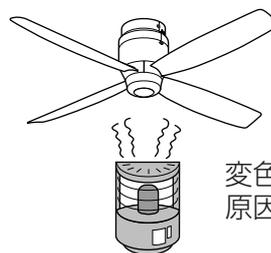
■ 次の場所には取り付けないでください。

・ 直射日光の当たる場所



樹脂部分の変色や変質の原因になります。

・ 熱気や温風のあたる場所

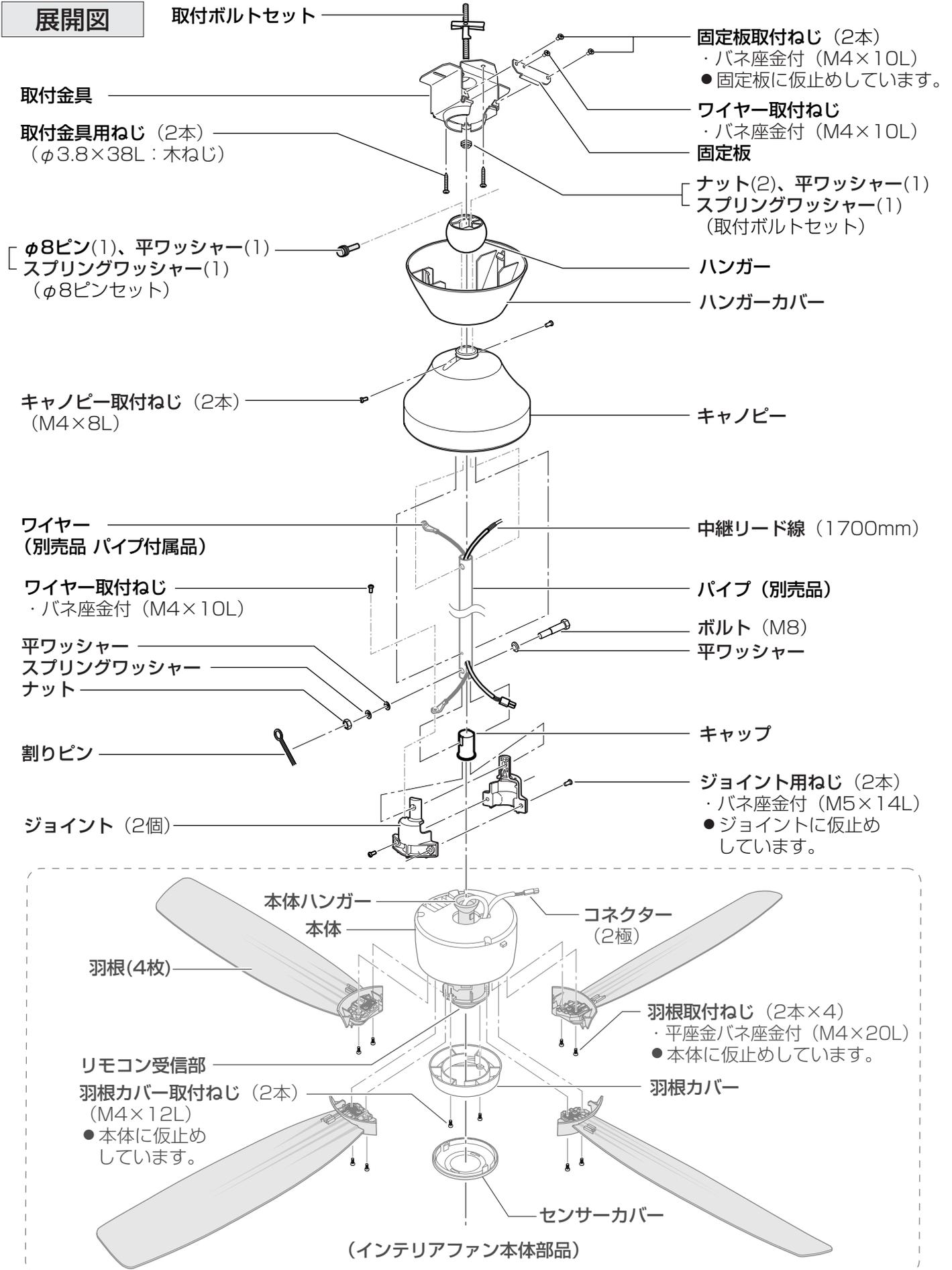


変色や故障の原因になります。

各部のなまえと付属品

展開図

取付ボルトセット

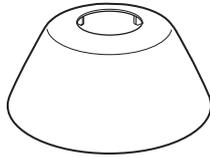


■本体取付用

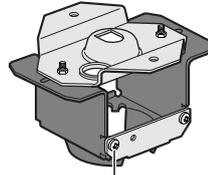
■キャノピー (1個)



■ハンガーカバー (1個)

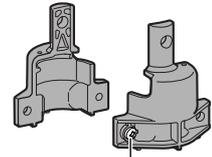


■取付金具 (1個)



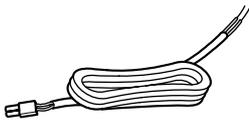
固定板取付ねじ(2本)
・バネ座金付 (M4×10L)

■ジョイント (2個)

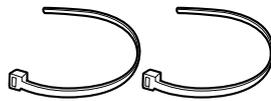


ジョイント用ねじ(2本)
・バネ座金付 (M5×14L)

■中継リード線
(1700mm : 1本)



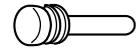
■結束帯 (2本)



■割ピン (1本)



■φ8ピンセット (1本)



φ8ピン1
平ワッシャー1
スプリングワッシャー1

■取付ボルトセット (M8)



回転金具1
平ワッシャー1
ボルト1
ナット2
スプリングワッシャー1

■キャノピー取付小ねじ
(2本) (M4×8L)



■キャップ (1個)

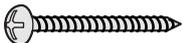


■端子台 (1個)



■ボルト (M8) (1本)
■平ワッシャー (2個)
■ナット (1個)
■スプリングワッシャー (1個)

■取付金具用木ねじ
(2本) (φ3.8×38L)



■ワイヤー取付ねじ (2本)
・バネ座金付 (M4×10L)



■ハンガー (1個)



取り付けるまえに

1 本体の取り付け場所を決める

⚠ 注意

こんな場所には取り付けない

禁止

この製品は天井面取付専用です。指定場所以外に取り付けると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

壁面

不安定な場所 (幅のせまい板など)

配線器具がケースウェイに取り付いているもの

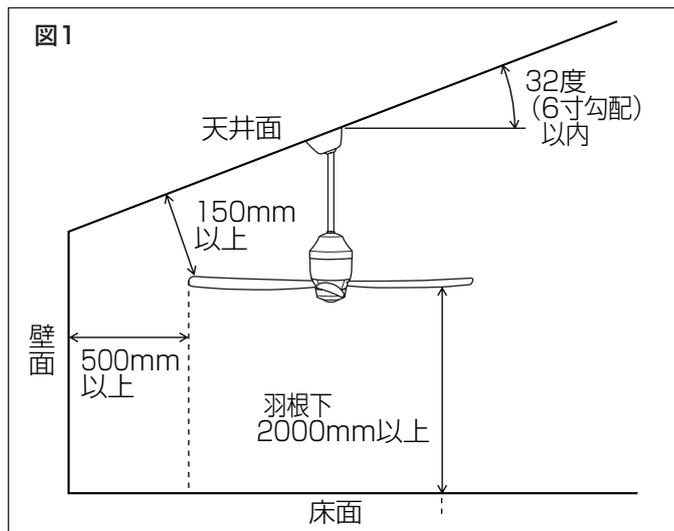
補強のない薄い場所 (ベニヤ板や石膏ボードなど)

32度 (6寸勾配) をこえる傾斜面

■安全上のご注意(2~3ページ)と、リモコンの受信を確認する(インテリアファン本体の工事説明書)を考慮して、本体の取り付け場所を決めます。

■本体の取り付けは、必ず、図1の寸法が確保できるところに取り付けてください。

本体とまわりの壁面との間がせまい場合や天井が平らでない場所(掘り天井など)に取り付けた場合、空気の流れが乱れて、性能が低下したり、本体がゆれたりします。

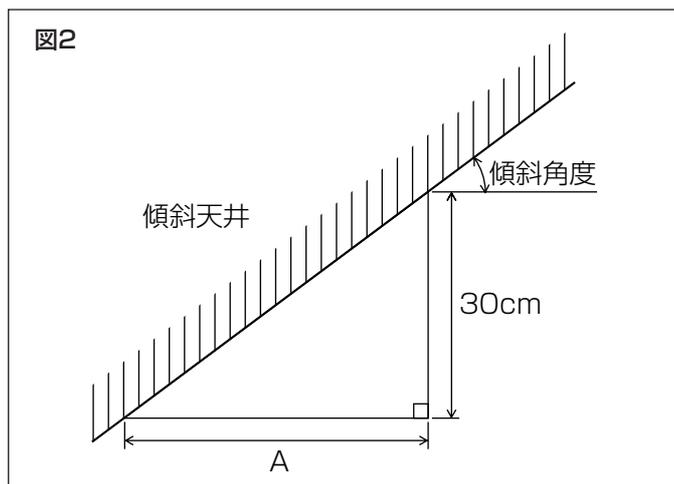


傾斜角度の割り出し方

- ①インテリアファンを取り付ける位置から、おもりをつけた30cmの紐をぶら下げる。
- ②図2のAの距離を測定し、図3の度数対比表より傾斜角度を割り出す。

図3：度数対比表

A	傾斜角度	参考 (寸勾配)
262cm	6°	(1.14)
189cm	9°	(1.58)
139cm	12°	(2.15)
73cm	22°	(4.10)
47cm	32°	(6.38)



2 壁スイッチを設置する

- インテリアファン本体の工事説明書(7ページ)をよくお読みください。

3 取付面の強度を確認する

- 羽根の回転にともない、強い回転力が加わります。取り付け場所は、**全体質量***の約10倍の荷重に耐えられる強度を確保してください。

- 専用照明器(別売品)を取り付ける場合は、専用照明器を含めた全体質量になります。

補強のしかたは、右図「補強の施工例」を参考にしてください。

注意

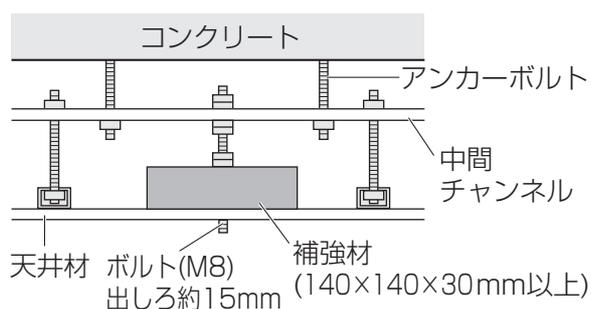


十分強度のあるところに
確実に取り付ける

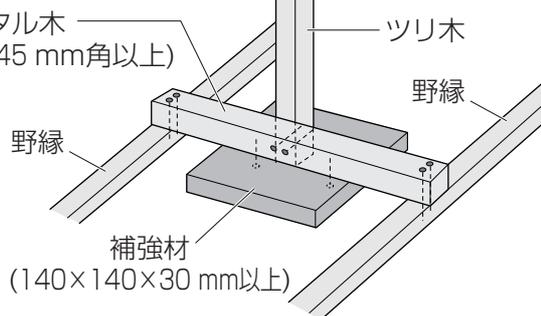
落下して、けがの原因になります。

■補強の施工例

【軽量鉄骨の場合】



【木造の場合】

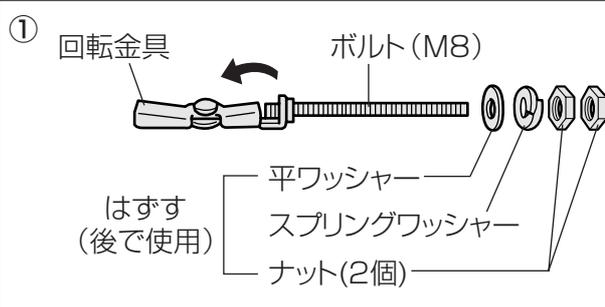
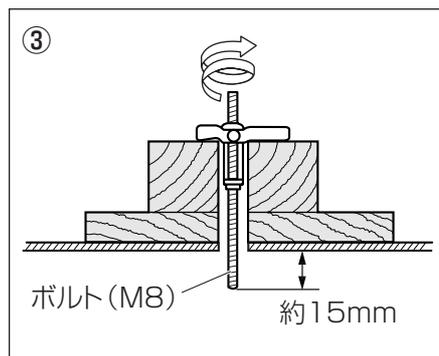
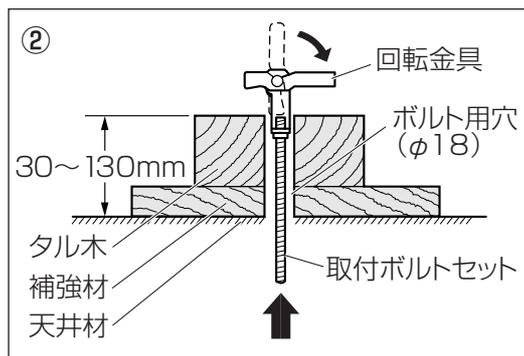


■取付ボルトセットを使用する場合

- ① 付属の取付ボルトセットの回転金具をボルトの端に移動させ、ボルト(M8)とまっすぐになるようにしておく

取付ボルトセットは②のように30mm以下、130mm以上の深さには取り付けできません。

- ② 取付ボルトセットをボルト用穴(φ18)に貫通させ、ゆすって回転金具をたおす
- ③ ボルトを下に引っぱりながらまわし、天井面から約15mm出る状態にする



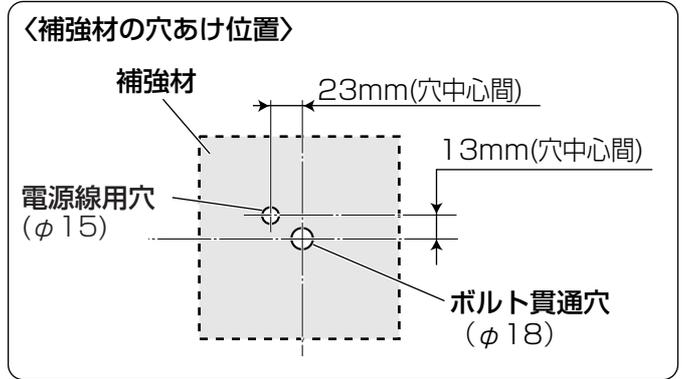
取り付けるまえに

4 ボルトで取付金具を取り付ける

(傾斜天井へ設置する場合でも
取付金具に方向性はありません)

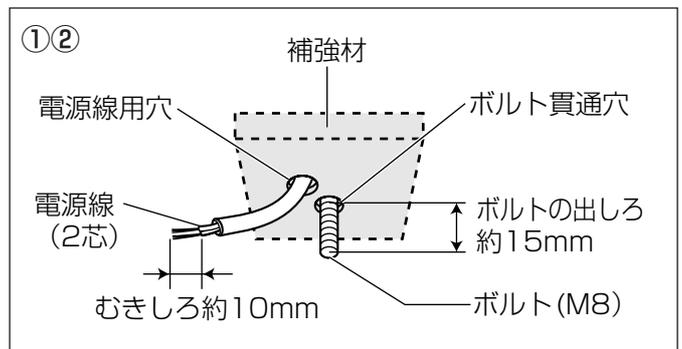
① 天井を補強し、ボルト(M8)を取り付ける

- 天井の裏側に140×140×30mm以上の補強材(板)を取り付け、ボルト貫通穴と、電源線用穴をあけてください。
(補強材は取付金具の回り止め用木ねじを固定するためのものです)
- ボルト(M8)を天井面から約15mm出して取り付けます。



② 電源線用穴(φ15)から、ケーブルを出す

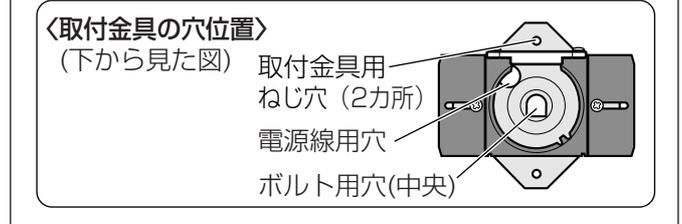
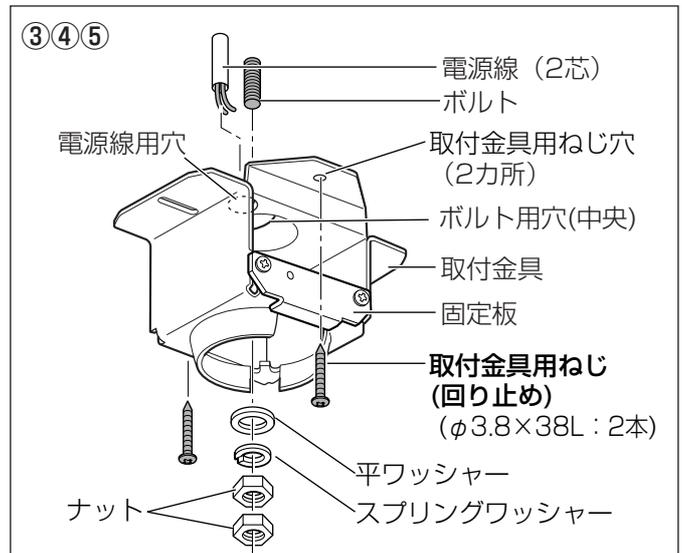
- 電源線(2本)の先端を皮むき(約10mm)しておきます。
- 適合電線は単線のφ1.6、φ2.0です。



③ 電源線を電源線用穴に通し、取付金具の中央の穴にボルトを通す

④ 付属の平ワッシャー、スプリングワッシャーをボルトに通し、ナット(2個)で締めつける

⑤ 取付金具が回転しないように付属の取付金具用ねじ(φ3.8×38L)2本で、固定する(回り止め)



注意

ナットは締め付トルク 300~400N・cm (約31~41kgf・cm) で、しっかり締めつける
落下して、けがの原因になります。

取付金具用ねじ(回り止め)を確実に締めつける
落下して、けがの原因になります。

下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

確認

チェック

- ①平ワッシャー、スプリングワッシャー、ナット(2個)でしっかり締め付けられていること
- ②取付金具用ねじ(回り止め)はしっかり締め付けられていること

本体を組み立てる

1 本体に羽根を取り付ける

① 本体の下にポリ袋と緩衝材を敷く

- リモコン受信部を上、ハンガーを下側に向け、緩衝材の中に入れてください。
- 必ず梱包ケースの中にある緩衝材をお使いください。

② 本体に羽根を取り付ける

- 本体に仮止めしている羽根取付ねじ (M4×20L:平座金バネ座金付)8本をそれぞれ、2本ずつ使います。
- 羽根には、裏表があります。羽根にはってあるラベルを下側にして取り付けてください。

お願い

- 羽根は1台が4枚セットになっています。複数のインテリアファンを取り付けるときは、他のインテリアファンの羽根と混ぜて使わないでください。

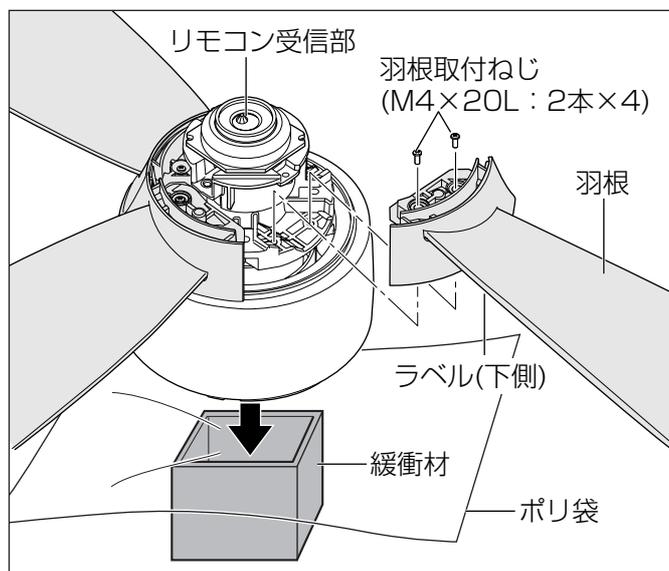
注意



禁止

羽根取付ねじは、
電動工具で締めつけない

本体ねじ穴のねじ山がつぶれて羽根が
落下し、けがの原因になります。



2 本体に羽根カバー、センサーカバーを取り付ける

① 羽根カバーを取り付ける

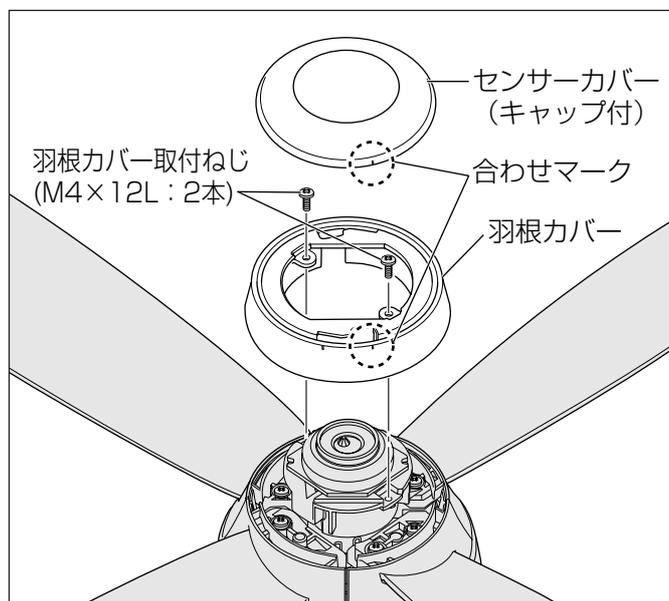
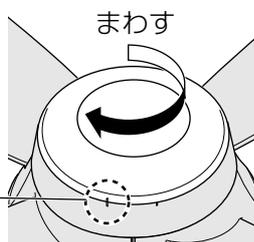
- 本体に仮止めしている羽根カバー取付ねじ (M4×12L)2本をはずし、羽根カバーを本体に取り付けます。

② センサーカバー(キャップ付)を取り付ける

- センサーカバーの合わせマーク(|)を羽根カバーの合わせマーク(右図)に向けて差し込みます。

- センサーカバーを左側の合わせマーク(|)に合うまでまわします。

合わせマーク

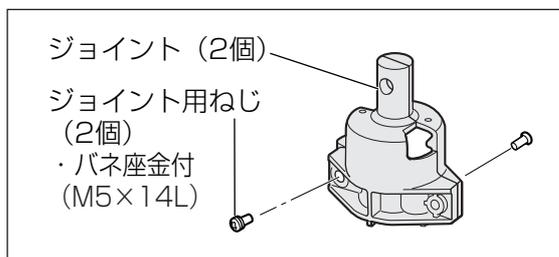


本体を組み立てる

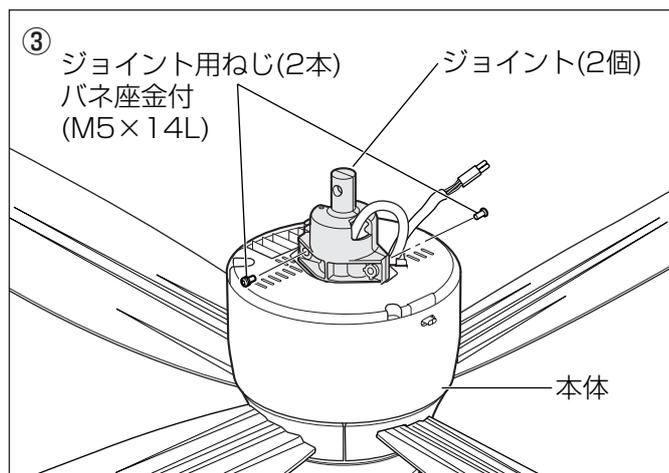
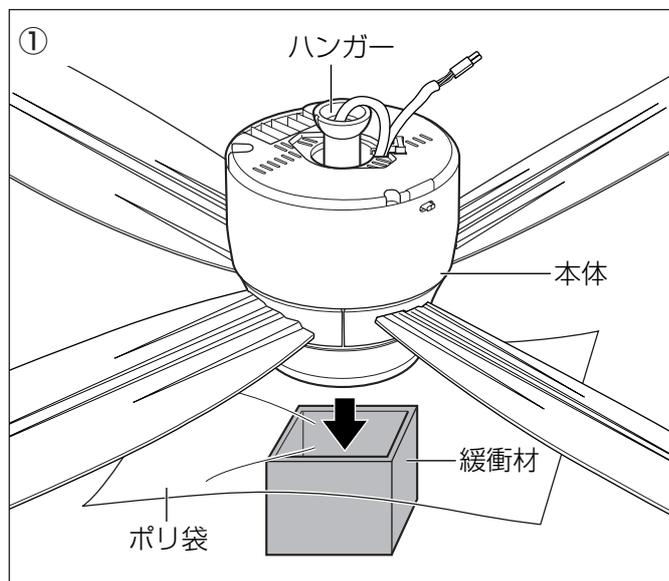
3 ジョイントを取り付ける

- ① ポリ袋と緩衝材を敷いたまま、リモコン受信部を下側にするように本体を置く

- ② ジョイントに仮止めしているジョイント用ねじ(バネ座金付：M5×14L)2本をはずす

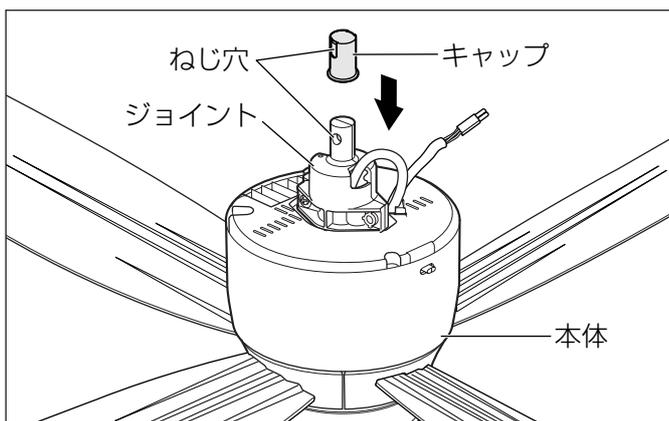


- ③ ジョイント(2個)をハンガーに取り付け、②ではずしたジョイント用ねじ(バネ座金付：M5×14L)2本でしっかり固定する



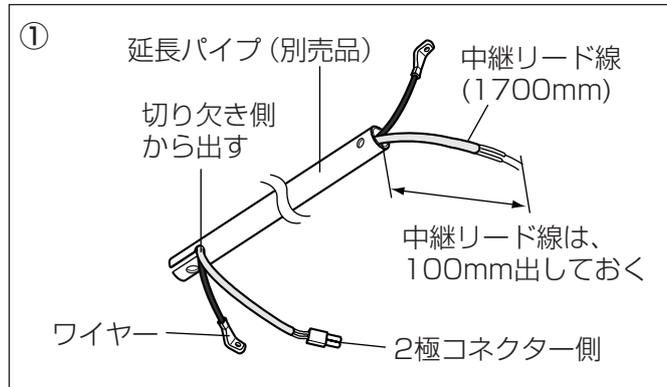
4 キャップを取り付ける

- ジョイントとキャップのねじ穴の位置が合うように、キャップを取り付ける



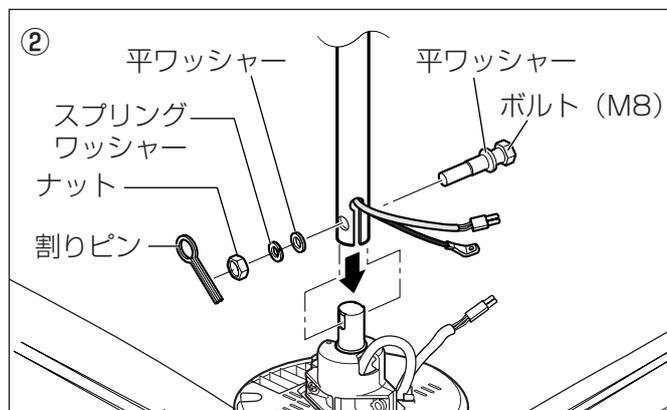
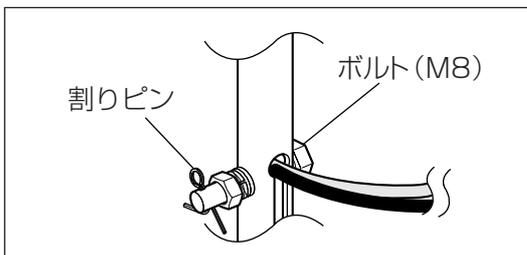
5 延長パイプ(別売品)を取り付ける

① 延長パイプ(別売品)に中継リード線(1700mm)を入れて(2極コネクター側が切り欠き側)、その後にワイヤーを差し込む



② パイプを固定する

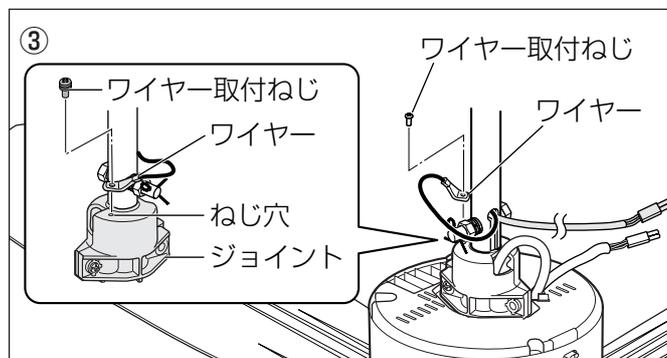
- 割りピンの先端を折り曲げます。



⚠ 注意

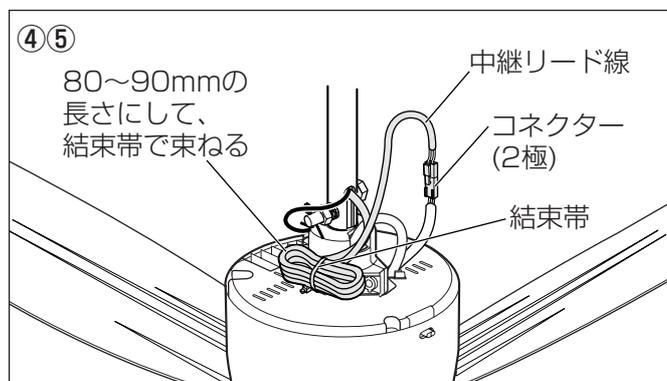
ナットはトルク500N・cm (約51kgf・cm) 以上で、締めつける
落下して、けがの原因になります。

③ ワイヤーをワイヤー取付ねじ(バネ座金付: M4×10L)でジョイントのねじ穴(右図)に固定する



④ 中継リード線を80~90mmにして結束帯で束ねる

- 150cmパイプ使用時は中継リード線は束ねる必要ありません。



⑤ 中継リード線のコネクターと本体側のコネクターを接続する

下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

確認

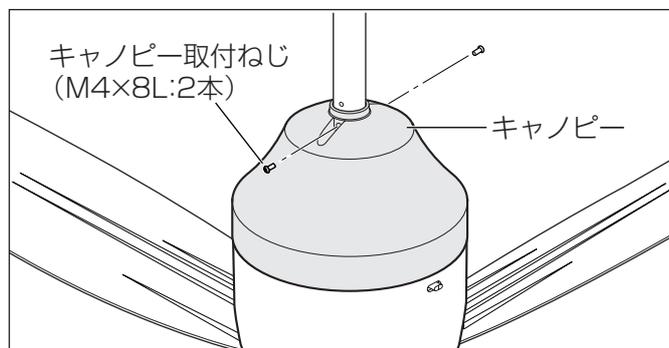
チェック

① 平ワッシャー(2個)、スプリングワッシャー、ナットでしっかり締め付けられていること

本体を組み立てる

6 キャンピーを取り付ける

- キャンピーをキャンピー取付ねじ (M4×8L) 2本で取り付ける

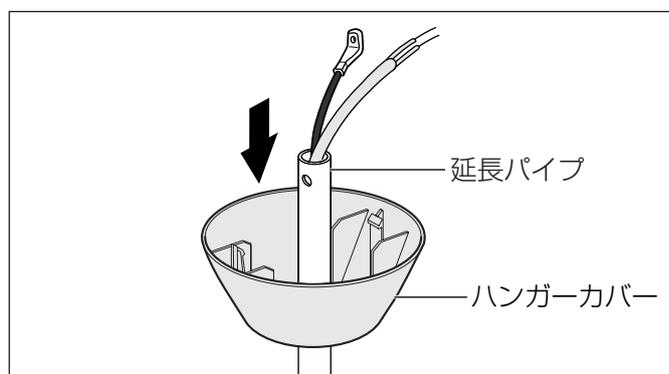


下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

確認

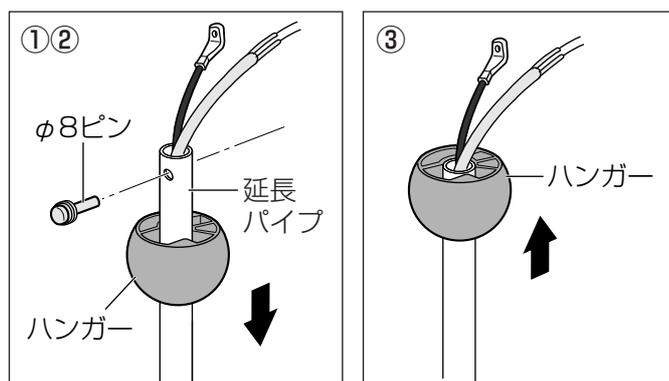
チェック ① キャンピーは必ず取付ねじ2本で固定されていること

7 ハンガーカバーを延長パイプに通す



8 ハンガーを取り付ける

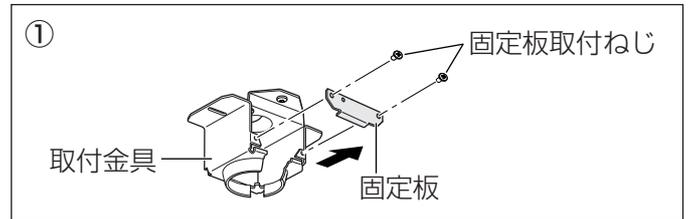
- ① 延長パイプにハンガーを通す
- ② φ8ピンを取り付ける
- ③ ハンガーを上あげる



本体を取り付ける

1 本体をつるす

① 取付金具から固定板をはすす

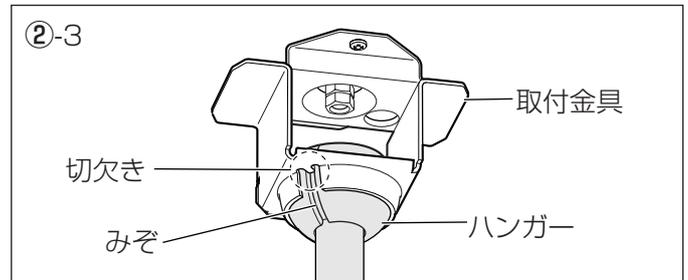
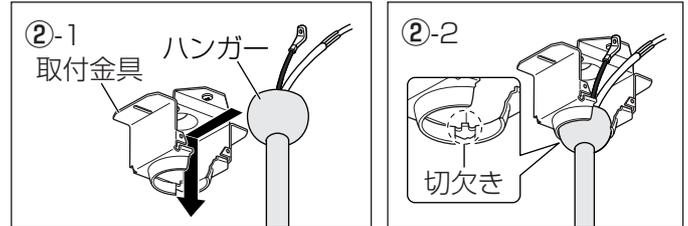


② 取付金具にハンガーを取り付ける

本体を持つときは、羽根部分を持たないでください。羽根先端の高さが狂い、振れの原因になります。

- ハンガーのみぞは、必ず取付金具の切欠きに合わせてください。(②-3)

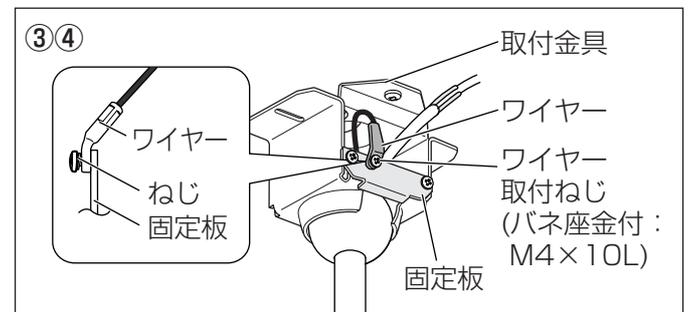
みぞが切欠きにはまっていない場合は、揺れ、異常音の原因になります。



③ 固定板を再び取付金具に取り付ける

④ ワイヤーを付属のワイヤー取付ねじ (M4×10L) でしっかり固定する

- ワイヤーの取付方向に注意してください。



⚠ 注意

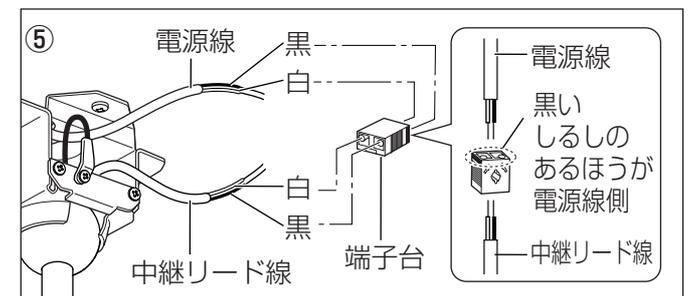
ワイヤーは必ず取り付ける



落下して、けがのおそれがあります。

⑤ 中継リード線と電源線を端子台に接続する

- 中継リード線と電源線の色(黒、白)は間違えないように接続してください。(白と白、黒と黒)



「本体をつるす」作業は終わりです。下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

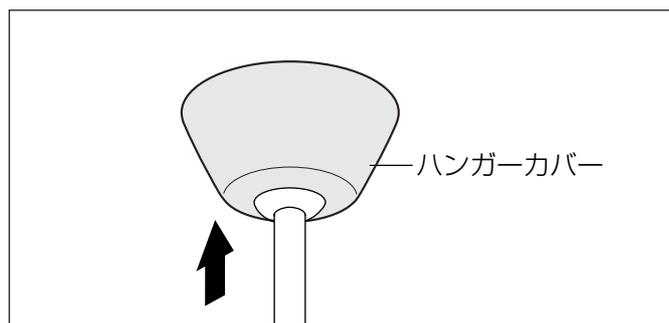
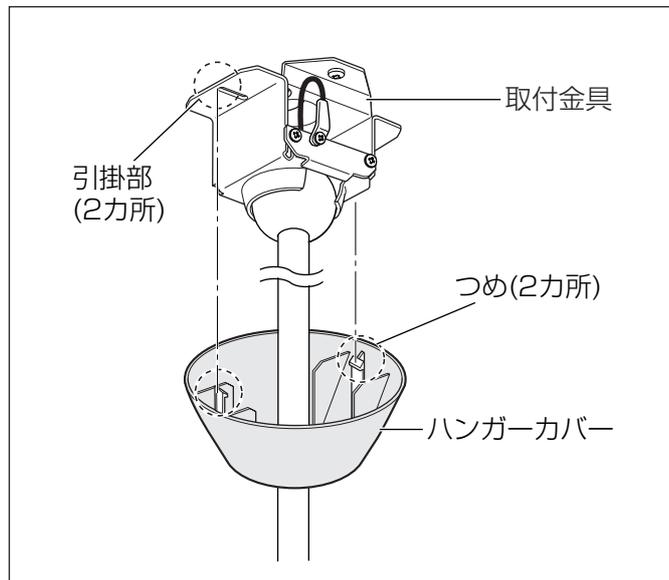
確認

チェック		確認
①	ハンガーのみぞは必ず取付金具の切欠きに合わせる事	<input type="checkbox"/>
②	固定板は必ずねじ2本で取り付ける事	<input type="checkbox"/>
③	ワイヤーは必ず取り付ける事	<input type="checkbox"/>
④	ケーブル(中継リード線、電源線)を端子台に接続すること	<input type="checkbox"/>

本体を取り付ける

2 ハンガーカバーを取付金具に取り付ける

- ハンガーカバー内部のつめ(2カ所)を右図のように取付金具の引掛部(2カ所)に合わせ、下から押し、はめ込む。

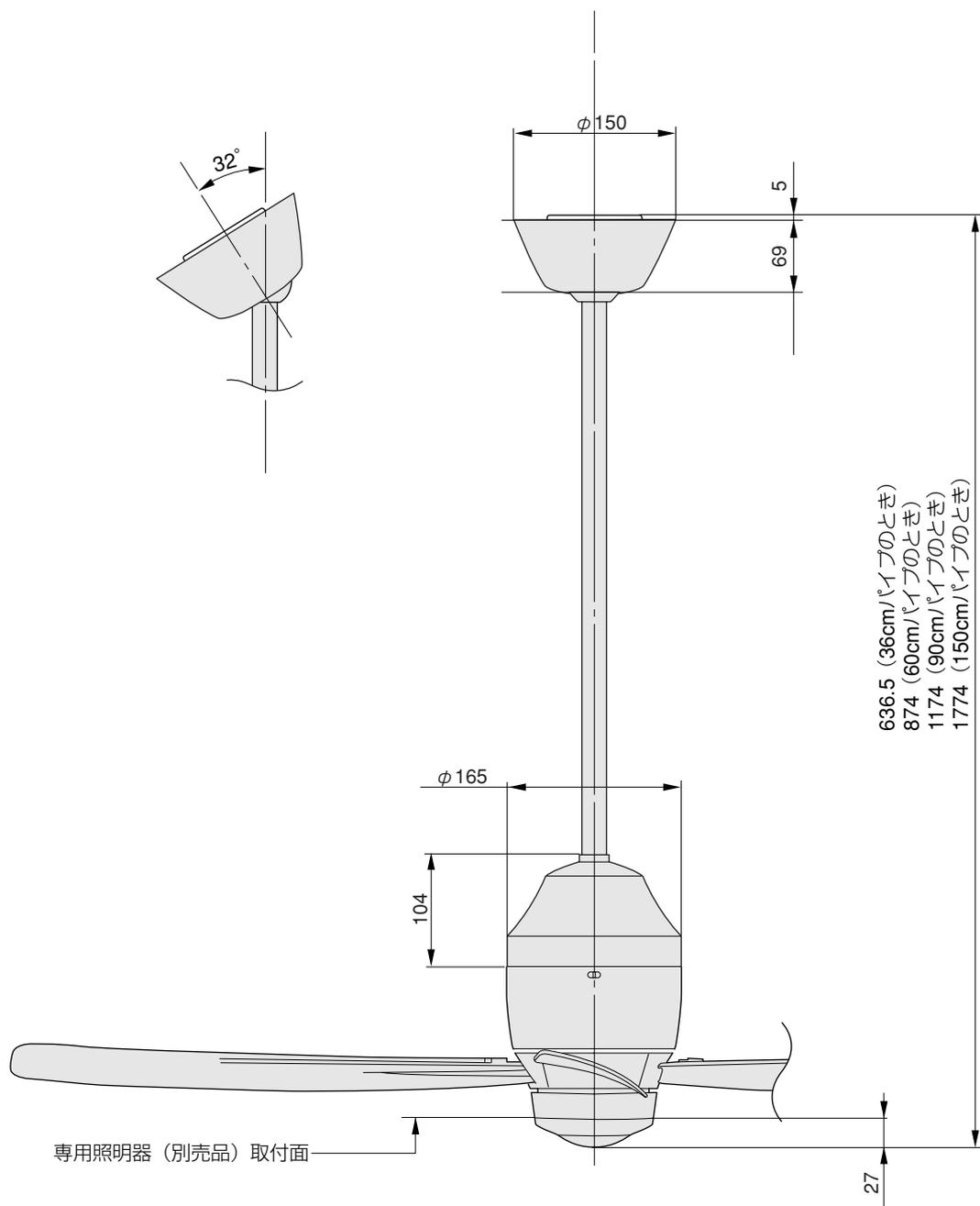


リモコンの受信を確認する

- インテリアファン本体の工事説明書をよくお読みください。

外形寸法

(単位：mm)



お知らせ

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

